

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸  
2024年度 第2回 キャリア委員会  
議事次第

日 時：2024年7月12日（金）メール審議

回答期限：2024年7月19日（金）正午

委 員 校：関西学院大学（委員長校）

関西福祉大学（副委員長校）、甲南女子大学（副委員長校）、神戸国際大学（副委員長校）  
芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、関西学院短期大学、甲南大学  
神戸大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸市外国語大学  
神戸松蔭女子学院大学、神戸親和大学、神戸常盤大学、園田学園女子大学  
園田学園女子短期大学部、宝塚医療大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部  
兵庫県立大学、流通科学大学

計 24 大学

I. 審議事項

1. 大学コンソーシアムひょうご神戸・キャリア委員会 ワーキング開催について （資料1）

標記に関し、神戸国際大学からキャリア委員会に、資料1のとおり提案がございました。  
記載内容について、ご審議の程よろしく申し上げます。

以上

<資料一覧>

資料1【提案】大学コンソーシアムひょうご神戸・キャリア委員会 ワーキング開催について

2024年7月吉日

(一社) 大学コンソーシアムひょうご神戸  
キャリア委員会 委員各位

(一社) 大学コンソーシアムひょうご神戸  
キャリア委員会 副委員長校  
神戸国際大学

【提案】 大学コンソーシアムひょうご神戸・キャリア委員会 ワーキング開催について

以下の内容についてワーキングの開催を提案させていただきます。  
ご検討下さいますよう、よろしくお願いいたします。

(開催の背景と内容)

・2023年度から、三省合意（文部科学省・厚生労働省・経済産業省）に基づき、「インターンシップの推進に当たっての基本的な考え方」が変わり、一定の基準を満たしたインターンシップで企業が得た学生情報を、広報活動や採用選考活動に使用できるように見直しがなされた。この動きに伴い、特に「タイプ3 汎用的能力・専門活用型インターンシップ」の活用による採用選考や、「個社・業界の情報提供」の早期化という流れが加速している。

特に今年度(2026卒)については、その傾向が顕著であり、6月のインターンシップ情報の解禁以降、各種インターンシップやオープン・カンパニーの平日開催が増え、一部は「選考に直結する」と広報することで学生に危機感を煽り、学生の授業欠席増や大学としての教育活動に影響が出始めている。この問題については、大学毎に授業での公欠の取り扱いについては様々だと推察されるが、今後も早期化が進む中、学生の就職活動の支援の在り方も含め、現状の共有と大学としての対応について意見交換を行うことで、秋期以降の学生の学びに影響が出ないような対策を検討したい。

(開催時期)

- ・2024年8月、9月で2回程度

(対象)

- ・「大学コンソーシアムひょうご神戸」キャリア委員会 委員校

(開催場所) ※いずれも対面開催

- ・8月：兵庫国際交流会館（大学コンソーシアムひょうご神戸）
- ・9月：神戸国際大学（キャリア委員会・副委員長校）

※ワーキングの参加の可否につきましては、開催が決まり次第、別途お伺いさせていただきます。

以上